

## 令和6年12月定例教育委員会会議録

1. **開催日時** : 令和6年12月20日(金) 9時00分から9時30分まで
2. **会場** : 白杵市役所 白杵庁舎1階 大会議室
3. **出席委員** :

教育長	安東 雅幸
教育長職務代理者	神田 岳委
委員	佐藤 雄一
委員	木本 邦治
委員	村上 睦美
4. **出席職員** :

教育次長兼教育総務課長	佐藤 忠久
学校教育課長	新名 敦
社会教育課長	川辺 宏一郎
文化・文化財課長	日高 昌幸
学校教育課参事監	麻生 幸誠
学校教育課総括課長代理	高田 教一
教育総務課総括課長代理	田中 寛美
教育総務課主任	佐藤 祥次
5. **傍聴人** : なし

### 1. 開会宣言

(事務局)

それでは、本日の出席者の報告を行います。本日出席者5名、欠席者0名で出席者が過半数に達しましたので、白杵市教育委員会会議規則第3条の規定により、本会は成立となりました。以上報告いたします。

(教育長)

これより白杵市教育委員会、令和6年12月定例会を開催いたします。

本日の委員会の会期は、本日限りといたします。次に、会議録署名委員に村上委員と佐藤委員の2名を指名いたします。

今回の日程のうち、非公開とするのは「3. 協議事項」のうち、報告第22号「専決処分の承認を

求めることについて(教職員(小・中学校)の内申について)」を非公開としたいので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」に基づき、採決を行います。これに賛成の委員は挙手願います。

(委員 挙手あり)

(教育長)

全会一致で非公開とします。

## 2. 教育長報告

(教育長)

続きまして、「2. 教育長報告」を行います。別紙の令和6年度12月行事予定表をご覧ください。

2日、定例校長・所長会を行いました。その後、校長会役員からの要望を受けました。

3日～6日、一般質問及び代表質問が行われました。教育委員会関係の質問は6本ありました。適正配置に関する質問が多くありました。

5日、事務局連絡会議が行われました。また、大分県教育委員会文化課課長が来訪されました。

6日、新臼杵市施行20周年記念事業として鳥越祐介氏と内川聖一氏によるトークショーが市民会館にて行われました。少年野球に所属している子どもたちを中心に多くの方々に来場していただきました。両氏によるサインボールの抽選会等もあり、盛況に行うことができました。

7日、下北地区コミュニティセンター竣工式、すみれ児童館竣工落成式、人権作品表彰式が行われました。

9日、情報連絡会議、人権講演会が開催されました。

10日～12日、教育委員の皆様にもご参加していただいた、市教委訪問を実施しました。これで全小・中学校の訪問が終了いたしました。

12日、政策監会議、総合計画策定委員会が行われました。

13日、12月議会が閉会いたしました。

16日・18日・19日、人事異動ヒアリングを行いました。本日(20日)も人事異動ヒアリングを行う予定でしたが、学校教育課長の都合により25日に延期となりました。

17日、教頭研修会、さくらマラソン大会実行委員会が行われました。今年は3月23日(日)に実施予定です。来年度からは臼杵港の場所が変更したことにより、コースを変更する可能性があります。

19日、臼杵南小学校で臼杵市総括安全衛生推進委員会が行われました。1年に1度、学校産業医である奥津先生に学校施設を見ていただき、安全面からのご意見をいただきました。

20日、定例教育委員会です。  
22日、白杵市長選挙が行われます。  
23日、三役日程調整会議が行われます。  
24日、2学期終業式を迎えます。  
25日、読書感想文・感想画・エッセイコンクール表彰式が行われます。  
27日、文化庁課長が来訪され、仕事納めとなります。  
以上で教育長報告を終了しますが、ご質問等ありますでしょうか。

(村上委員)

教育委員会の学校訪問をさせていただき、どこの学校も学びに向かう姿が良いなど感じました。その際に、トイレに生理用品が備えられているかどうかの確認を行いました。どこの学校でもきちんと備えられており、緊急時に困ることなく対応できるようにしていただいたことに先生と子どもたちが感謝していることをご報告いたします。今後は学校規模や児童・生徒数に応じて配分してほしいと思います。

(教育長)

ご意見ありがとうございます。今夏に全学校に電子黒板を導入いたしました。電子黒板について、気がついたことや感想等がありましたらご意見お願いいたします。

(木本委員)

電子黒板はツールとして様々な可能性があると感じています。先生だけでなく、子どもたちも様々な使い方があるので、これから先生方が実践を通しながら、色々な活用方法をしていくと学びの内容が深まるのではないかと感じました。

(教育長)

ご意見ありがとうございます。ICTについては充実していると感じております。デジタルドリルを導入したことにより、各個人に適した学習ができるようになりました。そうすることにより、個別最適な学びが実現できていると思っております。また、各個人に適した問題を解いて提出すると、先生方にそのデータが届くようになっております。そのため、家庭学習ができているかどうかというのは一目瞭然であります。1番良いと感じているのは、ロイロノートというアプリを活用し、それぞれの意見を電子黒板に投影することができます。そのため、子どもたち全員が授業に集中できる環境が整えられています。これをするにより、個別最適な学びと協働的な学びが時間をかけることなく取組むことができます。従来の黒板に書く授業方法と比較すると1時間の活用方法が大きく変わってきていると感じています。今後もICTの充実を図っていきたいと思っておりますので、次回の学校訪問で見いただければと思います。

その他ご意見等ありますでしょうか。

(佐藤委員)

学校訪問で感じたことは、各学校の壁や天井等の老朽化していることを確認しました。このような老朽化している施設の改善についてはどのような流れで実施していくのでしょうか。

(教育総務課長)

施設の改善につきましては、年度当初に各学校から施設改善要望箇所を提出していただきます。規模が大きいものにつきましては、市の長期的な整備計画で金額等を算出した資料を提出し、計画的に整備を行っております。しかし、各学校の要望がすべて通るわけではありません。その中でも緊急度の高いものから優先的に整備を行っていくという流れになっております。

(教育長)

学校から要望等があった場合は、教育総務課の担当が現地確認を行うようにしております。その状況を確認した後、予算の範囲内で緊急度の高い箇所から対応しております。

その他ご意見等ありますでしょうか。

(委員 意見なし)

(教育長)

これをもって教育長報告を終わります。

### 3. 協議事項

〈非公開〉

(教育長)

続きまして、第44号議案「白杵市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について」の説明を学校教育課からお願いします。

(学校教育課課長)

第44号議案「白杵市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について」の説明を行います。白杵市奨学生選考委員会委員を委嘱又は任命することについて、白杵市教育長に対する事務委任規則第1条第1項第13号の規定に基づき報告し承認を求めるものです。今回は6名の任命となっております。白杵高等学校の渡辺校長先生につきましては、高等学校の校長代表となります。氏川氏と後藤氏につきましては、白杵市民生委員会協議会からの代表となります。残りの3名につきましては、校長会代表として、北中学校の戸高校長先生、東中学校の後藤校長先生、白杵小

学校の山本校長先生となっております。理由につきましては、白杵市奨学資金に関する条例施行規則による委員を委嘱又は任命し、白杵市奨学生選考委員会を開催する必要があるためです。別紙資料につきましては、1ページに委員名簿、2ページ以降に規則を記載しております。以上で説明を終わります。

(教育長)

第44号議案「白杵市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任免について」の説明がありましたが、ご質問等ありますでしょうか。

(委員 意見なし)

(教育長)

ありがとうございます。第44号議案については承認という形で進めさせていただきます。

#### 4. 教育施策に係る報告

(教育長)

これより、「4. 教育施策に係る報告について」に移ります。

今回、事務局からの報告事項はありませんが、委員の皆様より何かご意見等がありますでしょうか。

(神田教育長職務代理者)

2点お伺いしたいことがあります。1点は神戸市だったと思いますが、部活動が2年後に民間移行するという報道がありました。白杵市として部活動の民間移行を目標としている日付があるのかお伺いしたいです。

2点目は、川崎市だったと思うのですが、各家庭の状況に合わせて学校を早めに関開けるという報道がありました。個人的には反対なのですが、白杵市教育委員会として現在は何時に学校を開けるのか等の決まりごとがあるのかお伺いしたいです。

(社会教育課長)

部活動の質問についてお答えします。令和5年に開催された大分県の会議では、令和7年度末を目指して休日部活動の地域移行を進めているところであります。具体的には、各競技の必要性等を加味し、各競技の人員や状況等を踏まえ、社会体育や拠点型として活動することを予定しております。

(学校教育課長)

学校の受け入れ時間についてお答えします。白杵市につきましては、7時30分を目途に学校を開けるというお知らせを各学校から保護者宛てに通知しております。このニュースを拝見しましたが、もしこれを行うとなると、市が人員を雇い、学校の体育館で早めに受け入れるという形になると思います。このような体制なしに実施するということは難しいのではないかと考えております。現状として、このような人員を配置するという点については議論する必要があると思っております。また、保護者の方々に現状を理解していただいたうえで進めていくことが最適なのではないかと考えております。

(教育長)

部活動の地域移行については、国として令和7年度末までに土日を地域移行するという方針を出し、県も同様の方針を出しており、その後の判断は各市町村に委ねられている状況であります。白杵市としては地域移行できる競技から地域移行を行っております。また、土日のみ地域移行したとしても、平日と休日で指導者が異なることから子どもたちも迷ってしまうという現象が起きるのではないかと考えております。例としましては、軟式野球が北中学校と東中学校と野津中学校が地域移行し、保護者が指導を行っております。西中学校につきましては、拠点型として西中学校で活動しております。この拠点型につきましては、他の学校からも参加してよいということになっております。ソフトテニスについては、男子が西中学校、女子が北中学校を拠点にして活動しております。学校単体で活動できない学校につきましては、学校を拠点として活動しやすい形にし、その後は地域の方々が指導していただけるようにしていきたいと思っております。学校の先生方で指導に携わりたい人に関しては、指導できるような仕組みづくりをしております。いきなり部活動から地域移行するという点は難しいので、段階を踏みながら取り組んでいるところであります。

その他ご質問等ありますでしょうか。

(村上委員)

神田教育長職務代理者がおっしゃった学校を早く開けるというニュースをご覧になった方は、7時30分よりも早く開けることができるかもしれないという保護者がいる可能性があります。現時点でそのような要望とかはありますでしょうか。

(学校教育課長)

現時点では要望は届いておりません。もしかしたら、学校には要望が届いている可能性があります。

(村上委員)

分かりました。もし要望等がありましたら対応をお願いいたします。

(教育長)

その他ご質問等ありますでしょうか。

(委員 意見なし)

(教育長)

それでは、教育施策については終わりたいと思います。

## 5. 教育予算について

(教育長)

これより、「5. 教育予算について」に移ります。

「令和6年度12月補正予算について」の説明を教育総務課からお願いします。

(教育総務課長)

令和6年度12月補正予算につきましては、12月13日の議会最終日に議決されました。今回は特に光熱水費の関係が多くありましたので、議員からの質問等を受けることなく議決をいただきました。以上で説明を終わります。

(教育長)

「令和6年度12月補正予算について」の説明がありましたが、ご質問等ありますでしょうか。

(委員 意見なし)

(教育長)

ありがとうございます。

その他、予算に関するところについてご質問等ありますでしょうか。

(委員 意見なし)

(教育長)

それでは、教育予算については終わりたいと思います。

## 6. その他

(教育長)

続きまして、「6. その他」に移ります。

委員の皆様から何かご意見等ありますでしょうか。

(委員 意見なし)

## 7. 閉会

(教育長)

以上をもちまして、12月定例教育委員会を閉会いたします。